

い で 議会だより

第94号

2026年（令和8年）

1月発行



令和8年井手町二十歳のつどい

【特集1】 こども議会……………	2 P
12月定例会で決まった主なこと…	4 P
町政を問う ……………	6 P
委員会報告等 ……………	14 P
管外視察研修報告 ……………	16 P
【特集2】 二十歳のつどい………	18 P
いでたんが聞く ……………	20 P

第3回こども議会開催

特集1

7名のこども議員に本町に対する思いを発表していただきました。



やまなか よしや
山中 佳也 議員

発表項目

自由な井手町に



よしかわ もか
吉川 萌葉 議員

発表項目

みんなで守る井手町



かきぐち ゆいと
垣口 唯澄 議員

発表項目

井手町の未来像！
インクルーシブな町へ

議会活性化特別委員会報告

子供目線で未来の井手町を考え発表しました。

未来を担う子供たちが、将来のまちづくりや町の身近な問題などについて議場で発表し、町議会議員と交流することで、町政や議会活動への関心を高めることを目的に実施している「こども議会」を、今年度は10月6日に開催しました。

町内小・中学校、支援学校から合計7名のこども議員が「こんなまちになって欲しい、なったらいいな」をテーマに、自分目線での考えや、学校で取りまとめた議題を発表してくれました。

参加いただいた児童・生徒の皆さん、ありがとうございました。



こども議員の発表



町議会議員からの講評



みなかわ あい な
皆川 愛奈 議員

発表項目

未来の井手町をた
くさんの人の笑顔
があふれる町に！



ど い み づ き
土肥 美月 議員

発表項目

総合病院を作り、
井手町を安心・安
全な町へ



さ か ぐ ち ね ね
坂口 寧音 議員

発表項目

井手町の祭りを残
すためには



ひ ら ま さ あ や
平間 桜絢 議員

発表項目

豊かな自然を守るために

※ こんなまちになりました。

坂口議員の「祭りの様子をSNS
で発信したら？」という提案を受け、
高神社の神輿渡御を撮影、SNSで
発信しました。



井手町議会議場にて集合写真

★Googleマップで「高神社」を検索すれば、
神輿渡御の様子を見ることができます！！

12月定例会で決まった主なこと

「人権尊重のまちづくり条例」を制定

空家等安全対策事業を予算計上

令和7年12月12日から12月19日まで12月定例会が開かれ、新規条例などを審議しました。

条例制定

なる乳児等通園支援事業
に対応するための条例制

井手町人権尊重のまち

定。

づくり条例

町及び住民等の責務を
明らかにするとともに、

あらゆる差別の解決に向
けた体制の充実を図るた

めの条例制定。

改正した条例

井手町地区計画区域内

における建築物の制限

に関する条例の一部

改正

井手町乳児等通園支援

事業の設備及び運営

に関する基準を定める

条例

令和8年度から開始と

令和7年度 補正予算

一般会計（第4回）

補正総額は4362万

7000円の追加で、

一般会計予算の総額は、

62億1790万6000

円。

主な内容

◎空家等安全対策事業

1500万円

特定空家等の一部倒壊

を受け、略式代執行によ

る建物の除去を行うもの。

◎町営住宅受水槽改修

工事

1100万円

南団地2号棟の受水槽

の改修工事を行うもの。

専決処分

図るため、外壁改修の設
計業務を行うもの。

◎工事請負契約変更

井手小学校体育館

◎多賀小学校外壁改修

設計業務

6007万5400円

学校施設の長寿命化を

同意案件

◎工事請負契約

◎泉ヶ丘中学校体育館

空調設備等整備工事

1億714万円

◎いづみ人権交流セン

ター体育館空調設備

整備工事

5716万4800円

◎町道34号線橋梁A1

下部工事

9255万6200円

◎多賀小学校体育館空調

設備等整備工事

7130万6400円



倒壊している空家の様子

令和7年12月定例会 議案・議決結果一覧表

審議結果等は次の通りです。(○=賛成 ×=反対 ―=欠席または退席) *奥田俊夫議長は、採決に加わっておりません。

議案番号	件 名	議決年月日	議決の結果	議 員 名							
				木村健太	谷田健治	鎌田隆宏	小割直彦	田中保美	脇本尚憲	谷田利一	岡田久雄
議案第57号	井手町人権尊重のまちづくり条例制定の件	令和7年 12月19日	原案可決	○	×	○	○	○	○	—	○
議案第58号	井手町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定の件	令和7年 12月19日	原案可決	○	×	○	○	○	○	—	○
議案第59号	情報通信技術の効果的な活用のための規制の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例制定の件	令和7年 12月12日	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第60号	井手町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定の件	令和7年 12月12日	原案可決	○	×	○	○	○	○	—	○
議案第61号	井手町地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例制定の件	令和7年 12月19日	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第62号	井手町公共下水道条例等の一部を改正する条例制定の件	令和7年 12月19日	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第63号	城南衛生管理組合の共同処理する事務及び規約の一部変更について	令和7年 12月19日	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第64号	令和7年度井手町一般会計補正予算(第4回)	令和7年 12月12日	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第65号	令和7年度井手町多賀地区簡易水道事業特別会計補正予算(第2回)	令和7年 12月12日	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第66号	工事請負契約について同意を求める件(町道29号線第2工区道路改良その14工事)	令和7年 12月12日	同 意	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第67号	工事請負契約について同意を求める件(町道29号線第2工区道路改良その15工事)	令和7年 12月12日	同 意	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第68号	工事請負契約について同意を求める件(泉ヶ丘中学校体育館空調設備等整備工事)	令和7年 12月12日	同 意	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第69号	工事請負契約について同意を求める件(いづみ人権交流センター体育館空調設備整備工事)	令和7年 12月12日	同 意	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第70号	工事請負契約変更について同意を求める件(町道34号線橋梁A1下部工工事)	令和7年 12月12日	同 意	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第71号	工事請負契約変更について同意を求める件(多賀小学校体育館空調設備等整備工事)	令和7年 12月12日	同 意	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第72号	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定の件	令和7年 12月19日	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第73号	令和7年度井手町一般会計補正予算(第5回)	令和7年 12月19日	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第74号	令和7年度井手町国民健康保険特別会計補正予算(第1回)	令和7年 12月19日	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第75号	令和7年度井手町介護保険特別会計補正予算(第2回)	令和7年 12月19日	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第76号	令和7年度井手町下水道事業会計補正予算(第2回)	令和7年 12月19日	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○
報告第10号	専決処分の報告について(井手小学校体育館空調設備等整備工事)	令和7年 12月12日	報 告	—	—	—	—	—	—	—	—

町政を問う

わきもと たかのり
脇本 尚憲 議員 (7P)



- ◆ 移住・定住促進に向けた本町の考え
- ◆ 女性消防団員を支援するための取組

たなか やすみ
田中 保美 議員 (11P)



- ◆ 「コミュニティ・スクール」の導入
- ◆ 新入学学用品費の支給時期見直し

おかだ ひさお
岡田 久雄 議員 (8P)



- ◆ 野良猫との共生社会の取組
- ◆ 自治体による「終活登録事業」

かまだ たかひろ
鎌田 隆宏 議員 (12P)



- ◆ 熊に対する本町の対策
- ◆ ドローンの活用

こわり なおひこ
小割 直彦 議員 (9P)



- ◆ 橋本橋周辺の整備

たに だ けんじ
谷田 健治 議員 (10P)



- ◆ 住民の誰もが利用できる公共交通
- ◆ PFAS(有機フッ素化合物)対策

きむら けんた
木村 健太 議員 (13P)



- ◆ 空き家対策と防災連携
- ◆ 町民体育大会への参加促進のための取組

井手町
ホームページ
会議録集
QRコード



令和8年3月定例会の
日程はホームページ等で
ご確認ください。



脇本 尚憲 議員

移住・定住促進に向けた 本町の考えは

西島町長
高江企画財政課長

空き家再生支援事業に 取り組む

問 住宅施策の拡充に向けて、今後具体的な事業を検討しているのか。

答 若者世代、子育て世帯などのニーズに応えるべく、着実に充実した事業に取り組むことが重要。

住宅施策等について、近隣自治体の取組や先進的な事例などを確認しながら検討している。

問 移住・定住のために様々な取組を行ってきた中で、現状の課題は。

答 本町の充実した子育て支援や教育環境を知らなかったとの声もあるため、情報発信の工夫が課題。

問 移住・定住促進事業において、町の方向性や将来像は。

答 移住・定住支援施策の充実と希望する

方々へ、様々な角度からアプローチしていく。



出張移住・定住相談会の様子

は至っていない。

問 想定している女性消防団員の活動内容は。

答 火災予防パトロールや救命講習の普及指導の啓発活動、各種訓練・式典の運営補助、災害時の物資配給等の後方支援、避難所における運営補助などを想定。

問 女性消防団員を増やすためにはどのような課題があると考えているのか。

答 女性団員を対象とした情報交換、連携強化が目的の交流会や各種訓練に積極的に参加いただき、スキルアップの支援に努めたい。

女性消防団員を 支援するための取組は

菱本安心・安全推進課長

女性消防団員の スキルアップを支援

問 女性消防団員の募集と入団についての相談状況は。

答 現時点で1名から電話にて入団の条件や活動内容についての相談があったが、入団に

答 入団後に女性ならではの視点で、過度に負担とならない活動に従事していただ



防災訓練での活躍も期待されます

くことが、確保・定着につながるかと考えている。

問 女性消防団員の活動を後押しするための支援策は。



岡田久雄議員

野良猫問題に対する考えは

奥山産業環境課長

共生できる社会を目指す

問 本町では、野良猫問題をどのように考えているのか。

答 野良猫の過剰な繁殖や無責任なエサやりが、住民トラブルとなる。

町としては、保健所や動物愛護センターと連携しながら、無責任なエサやりの啓発活動や訪問を通じ、人と動

物が共生できる社会を目指し、取組を続ける。

問 近隣自治体では、飼い主のいない猫の避妊・去勢手術などに、助成を行っているのか。その実績は。

答 近隣7自治体で実施。宇治市113件、城陽市72件、京田辺市17件、八幡市187件、

木津川市59件、久御山町24件、南山城村54件。

どのような取組が効果的か検討していく。

問 個人で野良猫の避妊・去勢手術を行っている方が、ボランティア団体を立ち上げた場合、町として避妊・去勢手術に対して助成を行う考えは。

答 近隣自治体の状況や先進事例を確認し、

地域猫活動とは：

去勢・不妊手術を行い、これ以上増えないようにしたうえで、適切にエサを与え、食べ残しやフンを片付けるなど、地域住民が取り組む活動。



猫は室内で飼いましょう

「終活登録事業」導入の考えは

坂井高齢福祉課長

慎重な検討が必要

問 65歳以上で身寄りのない単身高齢者数は、

問 「終活登録事業」を導入する考えは。

答 総数は把握していないが、地域包括支援センターを通じて実態把握に努め、その情報に基づき、対象者の支援に取り組んでいる。

答 高齢者の安心につながる一方で、運用上の課題があるため、慎重な検討が必要。

また、国の社会福祉法改正の動向も注視し、本町の高齢者支援のあり方を検討していく。

問 身寄りのない高齢者が亡くなられた際の、医療機関や警察への情報提供は。

また、親族がおられず、町が火葬を行った事例は。

答 町は墓地、埋葬等に関する法律等に基づき、警察などに情報提供を実施。
町が火葬を代行した事例はない。

「終活登録事業」とは：

単身高齢者が、緊急時の連絡先や持病・葬儀情報等を自治体に事前登録し、関係機関へ情報開示し支援する事業。



小 割 直 彦 議員
こ わり なお ひこ

橋本橋周辺の整備について

辻井建設課長
奥山産業環境課長

周辺の整備に 取り組む

問 「宮本水車記念碑」

町環境保全条例に規

付近や玉川堤沿いの杉
林の維持管理について、
町の考えは。

定している、自然を愛

し美しい緑の郷土づく

りの推進のため、その

所有者又は管理する土

地の樹木等の育成、保

護への努力義務につい

て、広く地域住民に周

知する。

答 杉林が植樹されて

いる土地は個人所有で

あることから、所有者

が管理するものと考え

ている。

問 橋本橋より上流の

玉川さくら公園方面の

川沿いに、桜を植樹し、

桜並木を延伸する計画

は。

の整備を検討している

のか。

答 「玉川さくら公

園」の堤防沿いや玉川

右岸に遊歩道を検討。

答 現在のところ計画

はなく、関係団体など

からも具体的な話はな

い。

周遊ルートを示した

案内板の設置について

も検討する。

また、府による河川

桜並木とヤマブキは、

貴重な観光資源であり、

玉川の魅力をさらに高

め、観光資源を活用し

ていく方策について、

河川の維持管理のあり

方も含め、府及び地元

関係団体などの意見も

聞きながら研究してい

く。

住民の安心・安全と、

来訪者に観光資源の魅

力を感じていただける

よう、周辺整備に取り

組む。

問 今後、橋本橋周辺



橋本橋周辺の状況



宮本水車記念碑



谷田健治議員

公共交通の検討は

高江企画財政課長

「IDECA」などの支援を行っている

問 住民のニーズにあった公共交通の早急な検討は。

答 年々公債費が増加しており、より慎重な行財政運営が必要となる。

問 町として、利用者から好評な「IDECA」の運行が充実した事業となるよう、積極的に支援を行っている。

問 他市町村でできている公共交通が本町で実現できない理由は。

答 町の様々な状況や条件をもとに、地域住民の移動手段を検討した結果が現在の状況。

問 「IDECA」だけでなく、町内公共交通としての役割を十分果たしているのか。

答 JR奈良線を公共交通の軸とし、「福祉移動サービス事業あい」が、「タクシー料金の一部助成（障がいのある方を対象）」、「家用自動車の燃料代金の一部助成」、「IDECA」の運行を支援しており、公共交通の役割を担ってもらっていると考えている。

問 府内自治体で、住民の誰もが利用できる民間バスなどの交通手



小矢部市のメルバス（有償運送車両）の例

段がない自治体数は。
答 本町以外はいずれかがあるが、各自治体において様々な状況や条件での結果であると考えている。

奥山産業環境課長

PFAS「有機フッ素化合物」対策について

国や府からの情報によって対応していく

問 町内3箇所の水源地でのPFASの値は。

答 井手地区第1水源地5ナノグラム未満、

第2水源地18ナノグラム、多賀地区西北河原水源地18ナノグラム。

問 府が調査した本町内の井戸の水質検査の直近のPFASの値は。

答 一箇所で指針値の超過があり、52ナノグラム。

問 人や地下水を利用する農作物、土壌への影響は。

答 健康への悪影響が生じないレベルと考える。

問 町独自でも水質検査項目にPFASを加えることは。

答 現時点では、考えていない。

問 町内の

PFAS



焦げ付かない・水をはじく製品の加工に使われていました

答 府ホームページに水道水の水質検査結果を掲載し、本町でもホームページで公表している。

問 府との連携をどのようにとっているのか。

答 各種情報を共有し、井戸水の水質検査への協力を行っている。